

医薬品リスク管理計画
(RMP)

本資材は医薬品リスク管理計画に
基づき作成された資材です

本資材は、ご使用にあたって、患者様に注意いただきたい事項について、患者様の理解を補助することを目的に作成された資材です。投薬時に薬袋に入れるなどしてご使用ください。

ラピフォート® ワイプ 2.5%

を使用される方へ

maruho

◀ あげ口 あげ口 ▶

1回使い切り製剤

ラピフォート® ワイプ 2.5%

使用期限
製造番号

使い方がわかる!
動画を見る ▶



01)04987213118097



PE, 金属, PET



ラピフォート® ワイプ 2.5% を使用される方へ



ラピフォートワイプは原発性腋窩多汗症(脇の多汗症)に対し、脇の発汗を抑えることが期待されるお薬です。



ラピフォートワイプの正しい使い方を
動画で解説します(約3分)

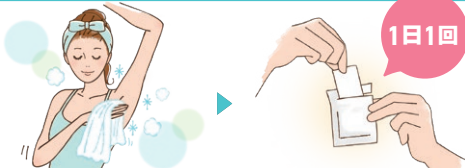


ラピフォートワイプの使い方

1日1回、以下の手順でワイプ1枚(1包)を用いて両脇に1回使い切りで塗布します。

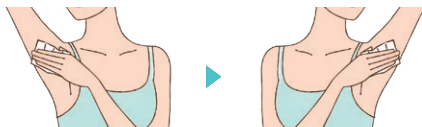
- 1** 脇をタオルで拭く等、清潔で乾いた状態にしてください。使用する直前に、ラピフォートワイプを開封します。

薬液飛散に注意し、目から離して開封してください。



1日1回

- 2** 広げたワイプで脇を一拭きして、お薬を塗ります。同じワイプでもう片方の脇も同様にお薬を塗ります。



ゴシゴシすらないでください。

傷や湿疹・皮膚炎等がある部位への使用は避けてください。

汗ふきシートではありません。脇以外の部位へ使用しないでください。



- 3** 他の方(特にお子様)が誤って触れることがないように注意し、適切に廃棄してください。



- 4** 使用後は直ちに手を洗い、手についたお薬をきれいに洗い流してください。



- お薬に触れた手で目を触らないでください。
- お薬が目に入った場合、光をまぶしく感じる、目がかすむ、刺激を感じる等の症状があらわれることがあるので、目に入らないよう注意してください。万が一、目に入った場合は、すぐに水でよく洗い流してください。
- お薬を塗った部位をラップフィルム等で密封しないでください。
- お子様の手が届かないところに保管してください。
- お子様を使用する場合には、保護者の指導のもとに使用してください。



- ご使用にあたっては以下のことに注意してください。
- 医師・薬剤師の指示に従って使用してください。

ラピフォートワイプの副作用

使用後に、お薬を塗った部位に限らず、以下のような症状があらわれることがあります。このような症状があらわれた場合、また、その他にも気になる症状やいつもと体調が違うと感じるときは、すぐに医師または薬剤師にご相談ください。

- **口の渇き**

- **接触皮膚炎(かぶれ)**

- **光をまぶしく感じる、目がかすむ**

→本剤の使用を中止し、回復するまで車の運転や危険を伴う機械の操作は行わないでください。



- **尿が出にくい、尿の勢いが弱い、尿が近い**

→本剤の使用を中止し、医療機関を受診してください。

- **体温調節の異常**

・高温・多湿の場所や運動時など、発汗が促進される環境で汗が出ない、体温が異常に上がる

・熱中症を疑う症状がある
(めまい、筋肉の痛み、手足がつる、頭痛、嘔吐、体がだるい、体に力が入らない、集中できない、けいれん、意識の低下等)

→涼しい場所に移動する・体を冷やすなどにより体温を下げ、水分・塩分を補給してください。
速やかに医療機関を受診してください。



ラピフォートワイプ 使用時の注意点

下記にあてはまる場合には、使用する前に医師・薬剤師に伝えてください。

- 以前にお薬を使用して、アレルギー症状が出たことがある方
- 緑内障のある方
- 前立腺肥大症のある方
- 脇に傷や湿疹・皮膚炎等のある方
- 妊娠または妊娠している可能性のある方、授乳中の方

